

2020 宮崎初かつおフェア いよいよ始まる

今年 15 回目となった「2020 宮崎初かつおフェア」がいよいよ始まりました。会期は2月27日(木)から5月12日(火)までの76日間、宮崎県内のみならず、九州各県はじめ四国、関西、関東地域など各地で開催されます。

このスタートアップとなるイベントは、開会日前日の2月26日、宮崎県知事と宮崎市長さんへの表敬訪問から始まりました。これまで開会日当日の表敬訪問が通例となっておりますが、日程調整上、前日訪問となったものです。

翌日2月27日(木)には、宮崎市中央卸売市場の鮮魚市場で「豊漁祈願祭・のぼり渡し式」を盛大に開催しました。早朝の鮮魚売り場は早々に片付けられ、大型トラックをステージ背景に紅白幕や横断幕で装飾。魚用パレットを積み上げたステージの周囲には、大きな竹笹やしめ縄で祈願祭式典会場が出来上がりました。

まず、「一葉稻荷神社」の宮司さんらによる「豊漁祈願祭」。今年のかつお豊漁を願って宇戸田県漁連会長が玉串を捧げ、威勢の良い「2礼2拍手1礼」で参拝。その後、宮崎県魚市場連合会の中谷会長から、水産仲卸の各組合長さんらに今年のフェアのシンボルとなる「大のぼり」を贈呈。今年のカツオ商戦幕開けを宣言しました。模様は、地元放送局が早朝から取材していただき、広く九州域内へも報道されました。



宮崎県知事さん表敬訪問

宮崎市長さん表敬訪問

■ 宮崎のさかなビジネス拡大協議会 0985-28-6111 ■